

様式第4号「同種工事の施工実績調書」(記載例)

様式第4号

同種工事の施工実績調書

商号又は名称: ○○○○○○株式会社

工事名称等	工事名	○○○○○○○○○工事
	発注機関名	富山市
	施工場所	富山市 ○○ 地内
	契約金額	○○, ○○○, ○○○円
	工期	令和○○年○○月○○日～令和○○年○○月○○日
	受注形態等	<u>単体</u> J V (出資比率:)
工事概要	電線共同溝 施工総延長 ○○○m 路盤路床工 施工総面積 ○○○㎡ アスファルト舗装工 施工総面積 ○○○㎡ 土留め・仮締切工 鋼矢板 ○○枚 堀削工 粘性土 ○○○㎡ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 構造形式、規模・寸法、使用機材・数量等を記入してください。 </div>	

(注意事項)

- この調書には、官公庁等が発注した工事を元請で施工し、完成したものについて記載してください。
- 共同企業体の場合は、構成員ごとにこの調書を作成してください。
- 第1順位の落札候補者には、入札参加資格要件を満たしていることを証する書類の提出を求められることがあります。この場合、当該提出を求められた日から起算して2日以内(休日を除く。)に契約担当課へ提出してください。

公告文に記載されている施工実績の要件を満たす工事を様式第4号「同種工事の施工実績調書」に記載すること。

要件を満たさない工事を記載した場合はその入札は無効となります。(他に要件を満たす工事があったとしても無効となります。)

※受注形態がJVの工事を記載した場合、「契約金額×出資比率で算出された金額」が公告文に記載されている施工実績の要件を満たすかを判定することとなりますのでご注意ください。

《公告文》

予 定 価 格	○○, ○○○, ○○○円 (消費税及び地方消費税額を含まない。)	
審 査 基 準 日	入札参加資格の審査は、令和○○年○○月○○日現在の事実をもって行うものとする。	
入 札 参 加 資 格	地 域	主たる営業所が富山市の区域内にあること。
	業 種	土木
	総合点数等	入札参加資格決定通知書で通知された土木工事の総合点数が○, ○○○点以上であること。
施 工 実 績	令和○○年○○月○○日以降に官公庁等発注の土木一式工事の元請として、この工事の予定価格の3割以上の金額の施工実績があること。	
配 置 技 術 者	1 2級土木施工管理技士(土木)と同等以上の資格を有する者(以下「2級土木施工管理技士(土木)等」という。)を配置できること。ただし、契約金額が2,500万円以上となる場合は、専任で配置することとし、その配置技術者は、建設業法第7条第2号及び第15条第2号に規定する営業所ごとに専任で配置する技術者(以下「営業所専任技術者」という。)でないこと。 2 3,000万円以上の下請契約を締結して工事を施工する場合は、監理技術者(監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者又はこれに準ずる者をいう。)の資格を有する者を専任で配置することとし、その配置技術者は、営業所専任技術者でないこと。 3 契約時において、1の前段の配置技術者は他の工事の専任技術者でないこと、また、1のただし書及び2に規定する配置技術者は他の工事に配置されている者でないこと。	
調 査 基 準 価 格 を 下 回 る 価 格 で 契 約 を 締 結 す る 場 合 の 配 置 技 術 者	1 契約金額が2,500万円未満の場合 2級土木施工管理技士(土木)等を専任で配置することとし、その配置技術者は、営業所専任技術者でないこと。 2 契約金額が2,500万円以上の場合 2級土木施工管理技士(土木)等を専任で2名配置することとし、いずれの配置技術者も、営業所専任技術者でないこと。	